

＜八丈島一般廃棄物管理型最終処分場の維持管理方針＞

八丈島一般廃棄物管理型は、3つの維持管理方針のもとに、事業を進めてまいります。

①徹底した埋立管理・施設管理を行い、安全・安心な処分場運営を行います。	
<p>最終処分場では、汚水を施設外に漏らすことがあってはなりません。八丈島処分場では、重機による遮水シートの破損事故等がないよう、徹底した埋立管理を行います。環境に係る法規制を遵守し、環境負荷の低減を図ります。また、限られた処分場を有効に活用するために、効率的な埋立方法について検証・改善していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの整備 ・埋立初期における作業立会い ・監視カメラによる監視（現場⇄一組事務所） ・覆土等の飛散防止について、効果的・効率的な方法を検証・改善
②環境に配慮した施設運営を行います。	
<p>八丈島は、全域が国で定める「富士箱根伊豆国立公園」に属します。施設の設置に当たっては、周辺環境への影響を最小限にするために、できる限り開発面積を少なくするように配慮しました。今後も、施設を適切に維持管理し、周囲の自然と調和した施設整備、及び環境の保全を図っていきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の緑化促進（吹付け法面、テラス、ジオテキ擁壁 ⇒ 緑化整備） ・環境保全施設の整備維持（エコスタック等） ・施設改修時には環境に配慮した設計を実施
③開かれた施設運営を行います。	
<p>最終処分場の信頼性を高めるためには、安全な維持管理に加えて、情報公開を行うことが必要です。八丈島処分場では、工事中から今後とも、地域とともに処分場運営状況の確認を行い、オープンな処分場を目指します。また、施設見学会を行うとともに、環境学習の場を提供していきます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ上での維持管理状況の公表 ・運営協議会の開催（安定稼働状態後は年一回程度、水質モニタリングデータ、埋立進捗状況等を報告する予定） ・施設見学会の開催（年一回程度） ・町内会、小中学校等の見学（申し込みの都度）